

国際アカデミー日本語学院 取手校

NEWSLETTER

🌸 国際アカデミー日本語学院 取手校のご紹介 🌸



～改めて、当学院の取り組みと私たちの思いをご紹介します～

改めて、当学院の取り組みと、私たちが日々大切にしている思いについてご紹介させていただきます。
私たちが目指しているのは、単なる日本語教育にとどまらず、日本で生活していくための基盤づくりを支えることです。日本語力の習得に加え、生活の自立・思いやりの心・異文化理解と尊重を大切に、実習生が日本社会の一員として成長できるよう、心を込めて日々向き合っています。

国際アカデミー日本語学院 取手校とは

～日本語教育機関として20年以上の経験と2万8000人の実績～

当学院は2001年に、入国後講習に特化した教育機関として開校しました。
これまで2万8千人以上の受入実績があり、現在では年間約1,500名の実習生が、当学院で日本語と生活の基礎を学び、日本での第一歩を踏み出しています。



私たちが大切にしていること

～実習生一人ひとりを3つのチームで支えています～

実習生を多方面から支えるために「**教務**」「**事務**」「**管理**」の3つのチーム(部署)が連携し、実習生が安心して学び、生活し、自信を持って配属先へ向かえるよう全力でサポートしています。



教務チーム：日本語講習を通して、日本語力の向上とともに、日本の文化やマナー、ルールの習得を丁寧にサポートしています。

事務チーム：実習生や監理団体の皆様との窓口業務や、実習生が困ったときの**相談相手**としても寄り添っています。

管理チーム：生活指導を通して、掃除やゴミ分別といった日本のマナーの定着や、自己管理能力の育成など、実習生の生活面をきめ細かく支援しています。

創立

2001年



監理団体提携数

101 団体



年間受入数

1,455 人

(2023年度～2024年度の平均)



累計受入数

28,152 人

(2024年3月時点)



国籍(一般職) 2024年度実績



43% ベトナム

25% インドネシア

13% フィリピン

9% ミャンマー

3% カンボジア

3% 中国

4% その他

タイ、ネパール、バングラデシュ、ラオス、インド、スリランカ、モンゴル、東ティモール

国籍(介護職) 2024年度実績



54% ベトナム

30% インドネシア

11% ミャンマー

4% フィリピン

1% 中国

お知らせ

建設業特別教育のスケジュール



当学院では、建設業界や高所作業等で必要な特別教育を配属前に受講いただくことができます。

* ①②については講習後に「修了証」を発行しますので、配属後すぐに実習に取り組むことができます。

* ③④は配属先の事業所にて実技の実施が必要です。実施後に「修了証」の発行となります。



講習科目	講習日程
① 足場の組立等作業従事者	6月4日、7月2日、7月30日、8月26日、9月24日、10月21日
② フルハーネス型墜落制止用器具	6月5日、7月3日、7月31日、8月27日、9月25日、10月22日
③ アーク溶接等の業務	お問い合わせください
④ 高所作業車運転	お問い合わせください



謙譲語むずかしすぎ問題



2007年に文化庁（文化審議会）から「敬語の指針」なるものが発表されました。

この指針は現在でも話題に上る有名なものなのですが、20年近くも前に発表された指針がなぜ現在でも話題に上るのかというと、その中で「5種類の敬語」という考え方が示されていたためです。

敬語を3つに分類するパターン（尊敬語・謙譲語・丁寧語）や4つに分類するパターン（尊敬語・謙譲語・丁寧語・美化語）はご存じの方もいらっしゃるかも知れませんが、「敬語の指針」では、さらに「謙譲語」がⅠとⅡの2つに分割されて5種類となっています。

文化庁による「謙譲語Ⅰ」と「謙譲語Ⅱ」の説明は次のようなものです。 …… 続きは

[ホームページ](#)



国際アカデミー日本語学院 取手校

<https://kokusai-academy.com/toride/>

〒302-0023 茨城県取手市白山3-2-29

TEL 0297-77-4455 FAX 0297-77-4456

